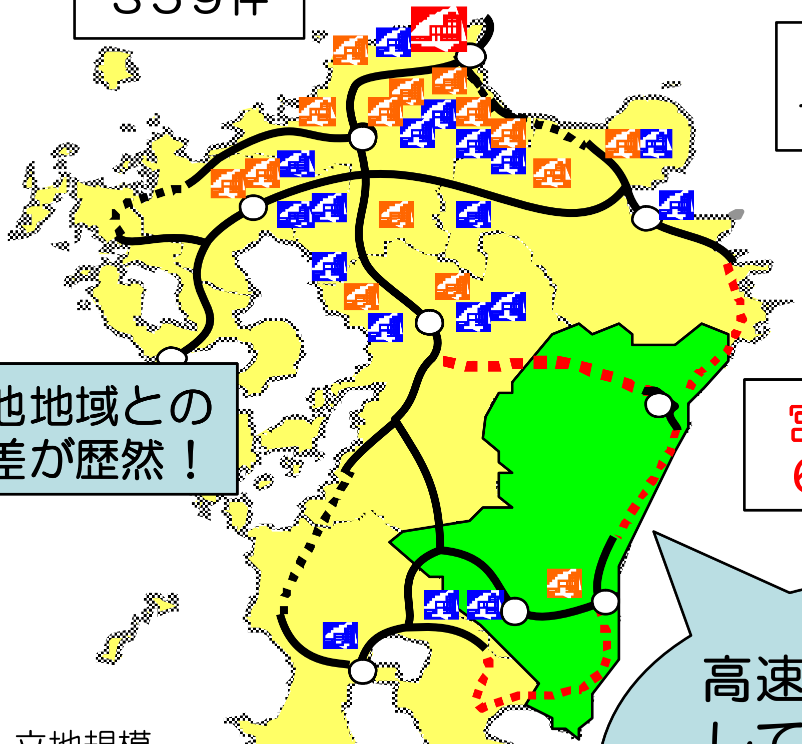
企業立地の推進　宮崎県

九州における自動車関連企業立地状況

（平成１９年１２月）



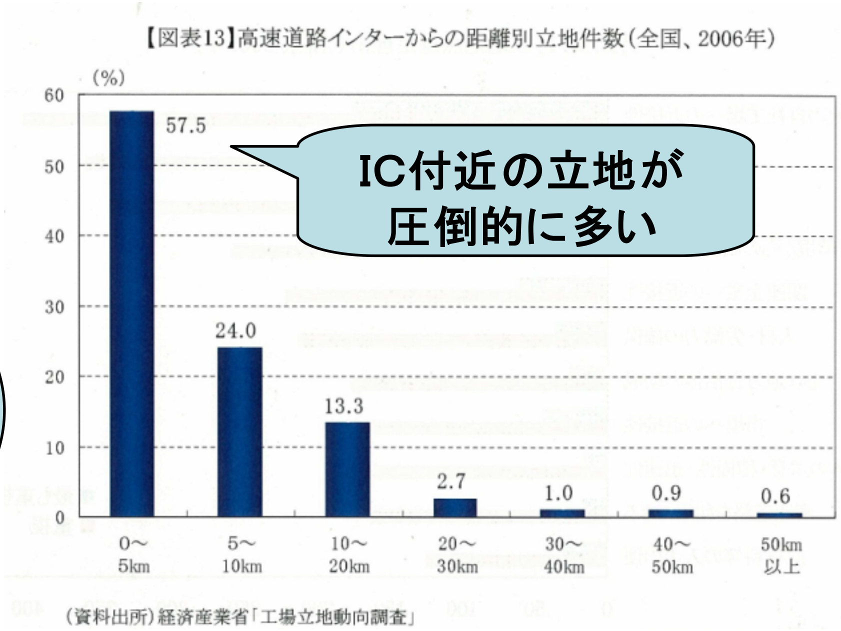
高速道路が開通している九州北部に、自動車関連の企業立地が集中！

宮崎の豊富で良質な労働力と環境が活かされていない

製造品出荷額等（平成１８年度）

⇒　福岡県　：８．２兆円
　　大分県　：３．９兆円
　　宮崎県　：１．３兆円

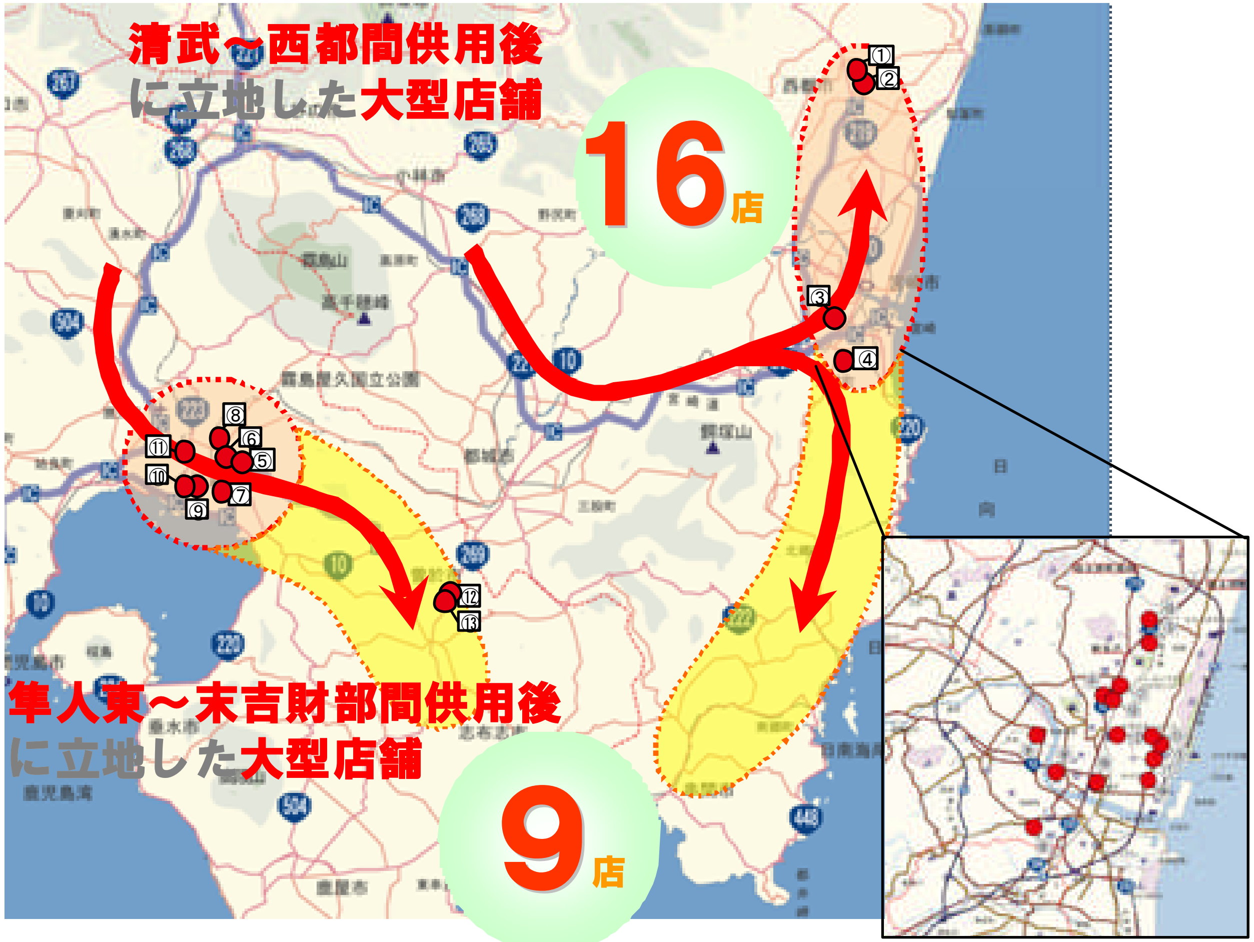
製造出荷額は、
高速道路整備が進んでいる
地域との差が歴然！



企業立地の推進　宮崎県

商業施設へのアクセス向上（大型店舗の進出）

○鹿児島県では**隼人東～末吉財部間**の供用に伴って、**9店舗**が進出
○宮崎県では、**清武～西都間**の供用に伴って、**16店舗**が進出
○**高速道路の更なる延伸**により、**大型店の進出**が期待される。



県名	市町村名	No	店舗名	開設年月
宮崎県	西都市	①	西都農業協同組合　Aコープさいと店	H16.6
		②	ドラッグストアモリ西都店マックスバリュ西都店	H19.12
	清武町	③	マルミヤストア清武店	H12.12
		④	スーパードラッグコスモス清武店	H16.10
鹿児島県	霧島市	⑤	きりしま国分山形屋	H18.5
		⑥	DIYホームセンターハンズマン国分店	H12.9
		⑦	コミュニティプラザ国分（A･コープ国分西店）	H19.4
		⑧	国分新町ビル（タイヨー新町店）	H12.11
		⑨	スーパードラッグコスモス国分松木店	H17.3
		⑩	九州テックランド国分店	H17.5
		⑪	ホームプラザナフコ隼人店	H19.2
	曽於市	⑫	ファッションセンターしまむら末吉店	H14.5
		⑬	スーパードラッグコスモス末吉店	H18.5
宮崎県	宮崎市	①	イオン宮崎SC	H17.5
		②	フケニックスガーデンうきのじょう（マックスバリュ-	H15.11
		③	タイヨー桜町店	H15.11
		④	イオン宮崎SC	H17.5
		⑤	フケニックスガーデンうきのじょう（マックスバリュ-	H15.11
		⑥	タイヨー桜町店	H15.11
		⑦	洋服の青山宮崎北バイパス店	H12.4
		⑧	リサイクルショップ三喜	H12.5
		⑨	ファッションセンターしまむら小松店	H14.10
		⑩	ハードオフ･オフハウス宮崎店	H18.2
		⑪	ヤマダ電機テックランド宮崎本店･PC館	H12.9
		⑫	フレスポ宮崎花ヶ島	H19.10
		⑬	マックスバリュ島之内店	H19.10
		⑭	マルショク中央通	H19.11

地域の産業活性化　　宮崎県

農水産物の付加価値等 ～鮮魚品の輸送ルートの変化～

○その輸送に東九州道を利用、販路拡大や水揚げ量の増加がみられた。

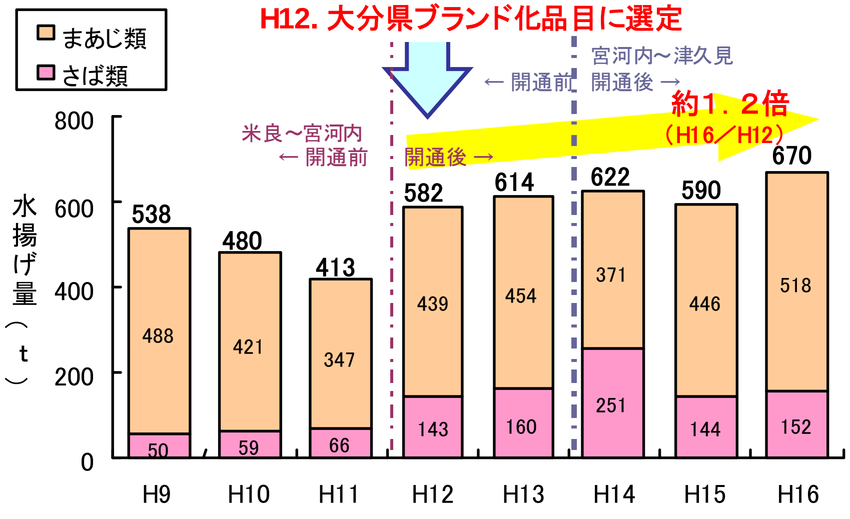
「津あじ・さば」の東九州道開通前後での搬送ルート変化

【開通前】

【開通後】

大分ブランド「津(しん)あじ・津(しん)さば」

豊予海峡に面している津久見港で水揚げされたアジ・サバは、太く味がよいことから「津あじ」・「津さば」と称しブランド化を図っており、高度な鮮度管理による高品質なアジ・サバの出荷を行っている。

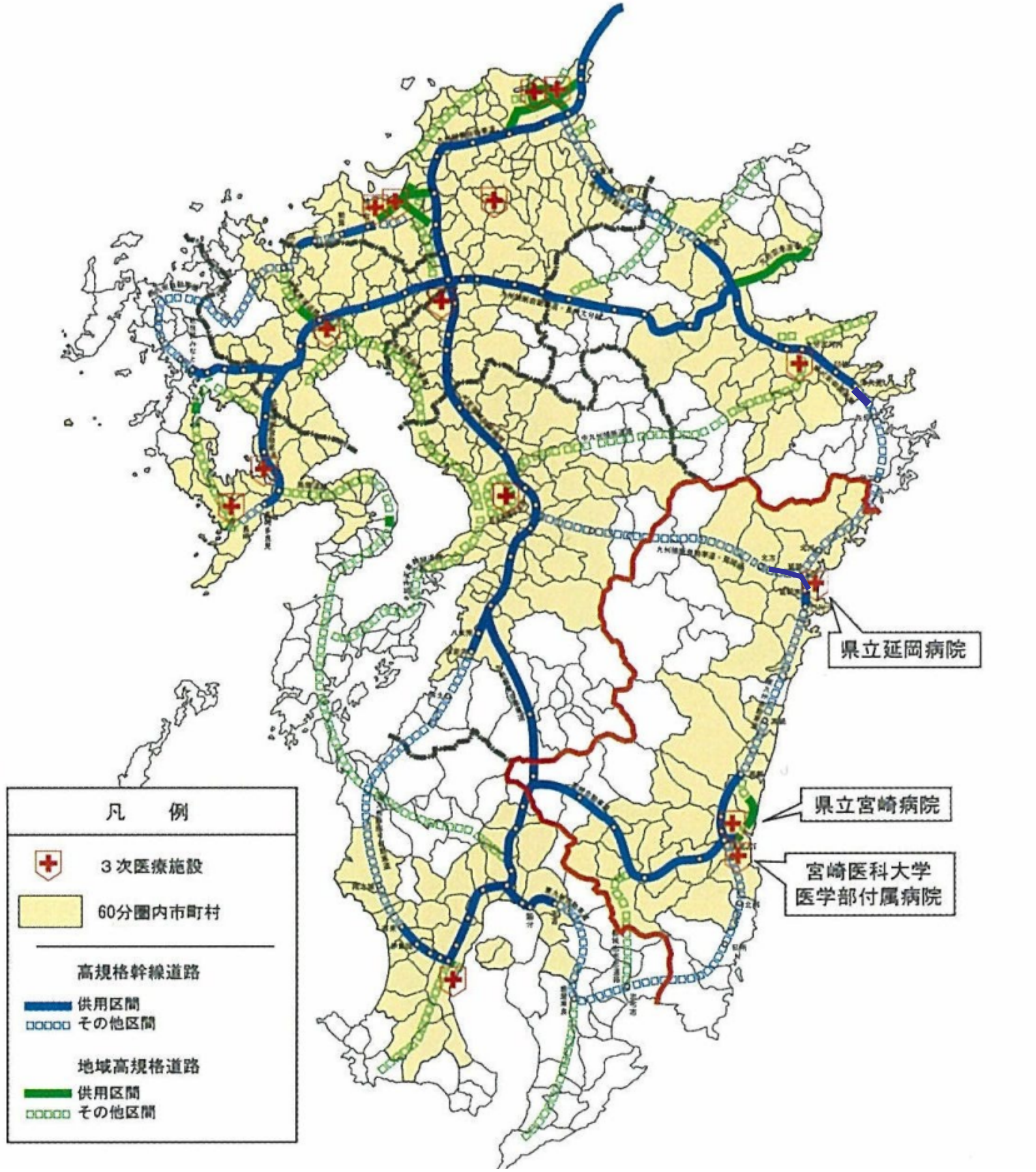


資料：JFおおいたヒヤリング　　資料：農林水産統計年報

命の格差解消

宮崎県

【第三次救急医療施設への60分圏】



宮崎県において、
高度な医療サービスを提供する
第三次救急医療施設まで
６０分で到達できない地域に
県人口の約２割が居住

↓

高速道路が全線完成すると、
到達できない地域が縮小

県人口の１割以下